

①複雑な交差点で、通学時間帯の車両の通行量が非常に多い。進入禁止の細道に入る車両もあり、危険である。児童100名使用。

<対策メニュー>

- ・道路改良後に交通量の増加が予想される。通学路の安全確保について、説明会を実施、保護者・教職員等が見守り活動を実施、集団下校回数の増やした。
- ・パトロール、取締りで対応。
- ・カラー舗装塗り直し予定。改良時には、一時停止線や止まれの路面標示を塗り直し予定。
- ・注意喚起看板設置予定。

②通学路として南北の歩道を使用しているが、交差点の交通量が多いので危険である。児童60名使用。

<対策メニュー>

- ・随時のパトロールで対応。
- ・看板の設置済。
- ・注意喚起看板や路面標示の設置を検討。

③交通量が多く、見通しも悪いため、危険である。

<対策メニュー>

- ・取締りの強化。
- ・看板の設置済。
- ・標示が消えかかっている看板交換予定。

④道路新設のため、交通量が多く、信号も稼働する予定であるが、危険である。横断歩道と隣接するゼブラゾーンが交差点の4角にあり、ゼブラゾーン上を通過する車が多いため、横断歩道を渡る児童が危険である。児童60名使用。

<対策メニュー>

- ・看板の設置予定。

⑥車の交通量が多く、抜け道なのでスピードも速い。

<対策メニュー>

- ・令和3年度看板・路面標示設置予定。

⑤登校時交通量が多くスピードが出ている。南北に横断しているが危険。

<対策メニュー>

- ・路面標示設置を検討。
- ・看板の設置を検討。

西条小学校通学路対策箇所図